

野球

硬式ボールでプレー

能代山本の
小学6年生

基礎練習通し違い確認



中学硬式野球のリトル
シニア能代の硬式野球体
験会は5、12の両日、能
代市民球場で開かれ、能
代山本の小学6年生が硬
式球での基礎練習を体験
し、中学硬式野球への関
心を高めた。

体験会は、硬式野球の
普及と会員の底辺拡大な
どを目的に開催。今回は
学童軟式野球のスポ少活
動を終えた6年生が所属

.....
硬式球でノックを受け
る参加者(能代市民球
場で)

する選抜チーム「能代山本」の選手たち
「ルスターズ」と「能山
ドリームズ」の選手たち
を対象に、大沢勉監督や
コーチ陣が指導に当たっ
た。

このうち12日は、能山
オールスターズから14人
が参加。ウォーミングア
ップの後、キャッチボー
ルやトスバッティング、
守備練習などを体験。硬
式球は軟式球に比べて重
く、球が弾まないなど違
いがあるため、投げ方や
打ち方の違いに悪戦苦闘
する姿も見られた。

最後は大沢監督が1人
ひとりにノックで指導
し、参加者は打球の処理
の仕方を学んでいた。菅
原響大君(浅内6年)は
「ボールが軟式よりも重

かった。バットイン
グでは上から下に叩きつ
けるように打った。中学
では軟式野球をやると思
うが、高校では硬式野球
部で甲子園を目指した
い」と話していた。
大沢監督は「硬式球に
は慣れていないと思う
が、小学生にはみん
な投げ方が上手。入団し
てもらえればうれしい
が、交流を通して硬式球
の良さも知ってもらえ
ら」と話していた。

Sports HOKUU

辛巳 親斤 習習 コヒ

2016年(平成28年)11月22日(火曜日)